

解説 シート No.2	ワーク シート No.2, 12	私たちの 進路 P73~76	主な対象 1年
-------------------	------------------------	----------------------	------------

題材名 現場実習の準備（自己紹介・打合せ）

ねらい ・現場実習の打合せについて知り、自己紹介と打合せの仕方を身に付ける。

段階	学習活動	時間	支援及び指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の打合せの日程を確認する。</li> <li>現場実習の打合せは、どこで誰と行うかを知る。</li> </ul>	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>カレンダーを用意して、発表しながら視覚的にも確認できるようにする。</li> <li>実習先のどのような場所（応接室や事務室）で、誰（教師、保護者、実習の担当者、場合によっては責任者）と実習について話をするかを説明する。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介の仕方を考える。</li> </ul>	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>『学校名、学年、名前、あいさつ』が基本であることを説明する。実習期間や目標を加えてもよい。（ワークシートNo. 12）</li> </ul>
	<p>&lt;自己紹介の例&gt;</p> <p>「〇〇特別支援学校1年の△△□□です。〇月〇日から△月△日までの□日間、現場実習でお世話になります。初めてで緊張していますが、頑張りますのでよろしくをお願いします。」</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介をしてみる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li><b>生徒の発表は肯定的に捉え、アドバイスという形で、相手に伝わりやすい声の大きさ、話すスピード、明瞭さについて説明する。</b></li> </ul>
	<p>&lt;言葉かけの例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>怒鳴り声だったとき</b> 「とても大きな声で言えたね。静かな事務所の中では、どのくらいの声の大きさがよいだろうね？」</li> <li><b>早口で聞き取れなかったとき</b> 「ていねいに言えたね。初めて聞く名前は聞き取れないことがあるから、どのくらいの速さでしゃべると聞きやすいと思う？」</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>教師や友だちに向かって練習してみる。教室やベランダなど、場所を変えて練習してみる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>話すときの望ましい姿勢や視線について、<b>お互いに気付いたことを伝え合ってみる。</b></li> <li>場所によって声の響きが違うことを確認してみる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>打合せでどんな内容を確認したらよいか考える。</li> <li>打合せをしながら、メモをとることを知る。</li> <li>質問の仕方を練習する。</li> </ul>	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場実習の計画書（ワークシートNo. 2）を用意して、その内容に添って話を進めていくことを伝える。</li> <li>事前に分かっていることは記入しておき、それ以外の部分を打合せで質問してメモをとる。</li> <li>教師が相手役になり、「〇〇について教えてください」「〇〇はどうすればよいですか」など、質問を受けてみる。</li> </ul>	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習を振り返る。</li> </ul>	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人になると、自己紹介やメモを取る場面がたくさんある。今のうちからたくさん経験しておくこと、将来役に立つことを伝える。</li> </ul>